

特別展

絵本原画にみる横内襄展

日時 7月23日(木)～8月16日(日) 午前9時～午後5時
(7月27日(月)、8月3日(月)・11日(火)は休館) (最終入場は午後4時30分)

場所 郷土博物館

清瀬市で40年以上過ごした洋画家・横内襄(1934年～2016年)。国内外の風景を豊かな色彩で描き、毎年個展を開催するなど、洋画家として精力的な活動を展開しました。

その一方で、絵本や挿絵も多数手がけ、確かなデッサン力できいきと描いた動植物の作品を残しています。なかでも、『ちいさなねこ』(さく・石井桃子/1963年/福音館書店)は、幼い子どもやその親た

ちに親しまれ、発刊から60年近く経った今でも読み継がれている代表作です。

特別展『絵本原画にみる横内襄展』では、『ちいさなねこ』をはじめとする絵本や挿絵原画を中心に展示し、清瀬ゆかりの洋画家・横内襄の絵本作家としての仕事を紹介します。

郷土博物館 ☎042-493-8585



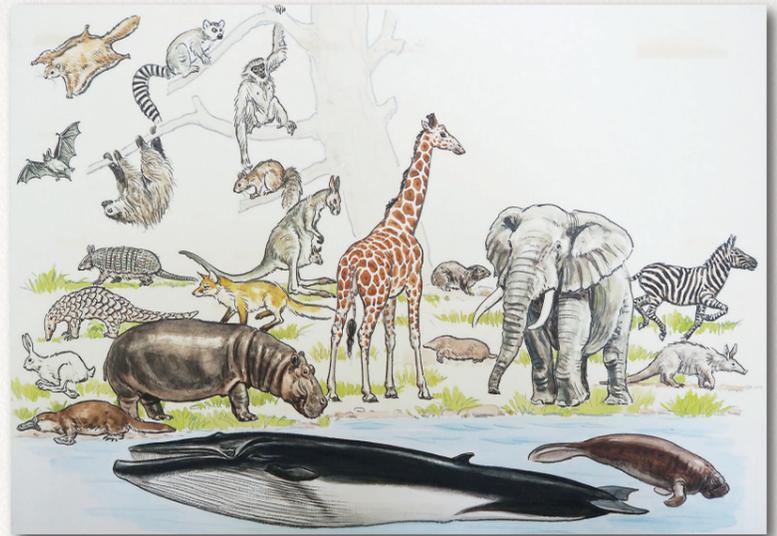
『ちいさなねこ』(1963年・福音館書店) [画像提供: 宮城県美術館]



『ちいさなねこ』(1963年・福音館書店) [画像提供: 宮城県美術館]



『えほん動物記 まんもすのむれ』(1975年・岩崎書店)



『えほん動物記 まんもすのむれ』(1975年・岩崎書店)

清瀬市大学連携推進協議会清瀬市市制施行50周年記念連携事業



My Kan Sha 50 ～ 私なりの感謝 ～

『清瀬への感謝の思いが込められた』オリジナルエピソードを募集

締め切り間近
ぜひご応募ください
7月15日
締め切り

市は今年、市制施行50周年を迎えます。さまざまな記念事業の展開や市内外に本市の魅力を発信するなかで、市と市内にある3つの大学で構成されている「清瀬市大学連携推進協議会」(以下、協議会)は、「清瀬への感謝の思いが込められた」オリジナルなエピソードを募集します。応募されたエピソードを協議会で審査し、市制施行50周年記念イベントなど

で発表します。ぜひ、ご応募ください。

【My Kan Sha 50 (マイ・カン・シャ・50) とは?】明治薬科大学 (Meiji Yakka)・国立看護大学校 (Kango)・日本社会事業大学 (Shakaijyogu) の頭文字と市制施行50周年を合わせた名称

【応募資格・作品数】清瀬への感謝の思いを持つすべての方。複数応募可 (入選は1人1作品)

【募集内容】作品のタイトル、「清瀬への感謝の思いが込められた」オリジナルなエピソード (50文字) とその背景 (200文字以内)

【応募期間】7月15日 (必着) 午後5時まで

【応募方法】市ホームページ内にある応募フォームまたは所定の応募用紙 (市ホームページからもダ

ウンロード可) に必要事項を記入し、郵送で「My Kan Sha 50～マイ・カン・シャ・50～私なりの感謝」実行委員会事務局 (企画課企画調整担当) ☎042-497-1802へ

My Kan Sha 50～私なりの感謝～

検索



今月の納期

◆固定資産税・都市計画税(第2期)◆国民健康保険税(第1期)◆後期高齢者医療保険料(第1期)◆介護保険料(第1期) 7月31日(金)までに納めてください。※各通知書の発送日(予定): 国民健康保険税=7月13日(月)・後期高齢者医療保険料・介護保険料=7月10日(金)